







## 佐久市保健・医療のつばさ事業 海外視察研修受入報告書

視察国	スーダン共和国	
団体名	スーダンプライマリーヘルスケア拡大支援プロジェクト 本邦研修	
日程	平成 29 年 11 月 28 日～12 月 2 日	
目的	日本および佐久市の経験、取り組み、システムを具体的な事例とともに学ぶことで、より効果的および具体的にスーダン国プライマリーヘルスケア拡大支援プロジェクト 目標の達成に貢献できるようになることが期待される。具体的には、本研修の成果を実施可能なアクションプランに反映させ、PHC/母子保健に関する行政能力や保健システムの強化、サービス提供人材の育成および能力強化、コミュニティによる自発的保健活動の拡大、5S-KAIZEN の普及促進のいずれかの分野でプロジェクトに貢献することを目指す。	
視察者	・医師 2 名 ・政府関係者 3 名 ・自治体関係者 8 名 ・随行者 4 名 ○合計 17 名	
視察先	佐久総合病院、長野県保健福祉事務所、浅科小学校、佐久市 等	
行程	◆11 月 28 日 講義「佐久市の母子保健/現行事業の概要」 【佐久市保健センター】 講義「市の保健師の果たす役割について～保健補導員活動を通して～」【佐久市保健センター】 ◆11 月 29 日 視察「日本の農村地域における乳幼児保健サービスの提供について①」(離乳食教室) 【浅科保健センター】 視察「日本の農村地域における乳幼児保健サービスの提供について②」(4か月児健診) 【臼田保健センター】 ◆11 月 30 日 視察「学校での活動について」(①児童自身の取り組み、②栄養指導、③学校での保健事業、④公衆衛生) 【浅科小学校】 講義「市の栄養士の果たす役割について～食生活改善推進員活動を通して～」 【佐久市保健センター】	  

	<p>意見交換「保健師、栄養士、保健補導員、食生活改善推進員との意見交換」【佐久市保健センター】</p> <p>◆12月1日</p> <p>講義「保健所の役割について(公衆衛生事業のあゆみ)」【長野県佐久保健福祉事務所】</p> <p>講義・施設見学「各保健医療施設および保健医療関係者との連携・連絡体制や公衆衛生活動との連動等」【佐久総合病院周産期母子医療センター】</p> <p>◆12月2日</p> <p>体験「日本文化紹介」【野沢会館】</p>	 
<p>視察国の感想</p>	<p>助産師、保健師、栄養士、保育士など、母子保健に関わる専門スタッフが連携して「4か月児健診」「離乳食教室」を実施していることは、「継続的統合アプローチ」および「他職種連携」の参考例になった他、佐久市臼田保健センターは保健福祉総合施設であり、高齢者向けデイサービスや障がい者の作業所の見学も同時に行うことができ、将来のイメージ形成につながった。</p> <p>浅科小学校では、養護教諭と栄養教諭が実施している保健活動を視察することができ、また周産期総合医療センターでは、3次医療施設と市町村の保健センターとの連携について重要性を学ぶことができた。</p>	

※行程は佐久市内の視察研修の一部を抜粋しています。